

令和元年度 公益財団法人西郷南洲顕彰会 事業報告書

I 概要

当会は、令和元年度も引き続き、西郷南洲翁を中心とする明治維新先覚者（以下、「西郷南洲翁等」という。）の遺徳偉業の顕彰や、その事績及び精神的遺産を後世に継承するための研究調査並びに一般への啓発活動を行うとともに、青少年の教育と健全な育成に寄与する活動を行いました。

また、西郷南洲顕彰館の指定業者として、より効果的・効率的な管理運営を行うとともに、これまで実績や経験を生かしながら西郷南洲翁等に関する特別企画展や講演会・講座を開催し、入館者の増加をはかるとともに、イベント案内では、顕彰館 HP は勿論、TV や新聞の報道機関や身近な市民のひろばなどでの広報宣伝に努めました。

幕末維新への関心の高まりからレファレンス業務も増え、多種多様な内容に対応するための研修にも努めています。入館者 100 万人達成の記念シンポジウムは、サンエールかごしまで盛会でした。

猶、3月1日～3月25日の期間は、新型コロナウイルス対応による市教育委員会の指示により講演会・講座が中止され、閉館はしなかったものの県内外からの入館者は低調でした。

II 事業活動の状況

【公益目的事業】

<受託事業>

1 西郷南洲顕彰館管理受託事業

鹿児島市から指定管理者の指定を受け、適切な管理運営を行うとともに、特別企画展や講演会・講座を開催し、市民の方々が西郷南洲翁について、知識や理解をより深めるように内容の充実に努めました。

また、館内案内ではきめ細やかな案内に心掛けるとともに、別館での講話依頼にもその要請・要望に誠実に対応してまいりました。館独自の特別企画展では、他の博物館施設や個人の資料収集家の協力を得て、特別企画展の幅を広げる試みを重ねています。

また、館独自の特別企画展に加え、他施設等から貴重な史資料を借り受け、維新ふるさと館との連携により特別企画展を開催するとともに、特別企画展のシンポジウムを開催しました。

(1) 敷地、建築物及び付属設備等の維持管理

館の敷地、建築物・展示物等の施設及び付属設備・備品の維持管理を適切に行いました。

(2) 特別企画展の開催

① 特別展「西郷南洲翁と西郷家の人々」

「西郷隆盛」という偉大な人物が形成され、偉業を成し遂げられたのは、その時代を代表する知識人や為政者らの影響だけではなく、家族や親類の支えがあってこそのことでした。西郷南洲翁と、決して裕福ではない暮らしの中で支え合い苦楽を共にした兄弟たちを中心に、母マサ、3人の妻、愛児たち、早くに両親を亡くした南洲翁を支えた叔父達など、親類を含めた南洲翁の家族に注目した展示を行いました。

開催期間	主な展示資料
5/1～8/31	西郷南洲書「雨餘千疊」、肥後直熊筆西郷隆盛肖像、西郷隆盛軍服、川口雪篷宛西郷隆盛書翰、西郷家遺品（袴、桐箆笥）、西郷従道筆「処静観動」扁額、西郷小兵衛写真、西郷小兵衛筆鳥羽伏見日記、西郷南洲先生先祖発祥之地碑文 拓本、椎原家分家系図、大山巖書 和歌、武者絵、西郷菊次郎使用の掛時計、西郷寅太郎使用の旅行鞆、西郷菊次郎・市来宗介写真 等

② 特別展「西郷南洲翁と幕末動乱期の人々」

西郷南洲翁の思想や政治姿勢はどのように培われたのか。南洲翁の人脈は驚くほど広く深いものがあります。南洲翁は自ら幾歴辛酸と語っており、その苦悩の歴史の一齣を取り合いました。南洲翁の幕府との対峙は困難を極める中、勝海舟との江戸城無血開城、その前提交渉相手の山岡鉄舟、義弟鉄舟を推薦した將軍徳川慶喜側近の高橋泥舟、この幕臣三人物（いわゆる三舟）との応接、寺田屋事件、七卿落ちに対する南洲翁の深い思いを紹介しました。

開催期間	主な展示資料
9/3～1/10	大牟礼南塘筆 西郷南洲翁肖像画、西郷南洲翁遺墨、岩倉具視宛西郷隆永書翰、藤田東湖書、島津久光書、勝海舟書、山岡鉄舟書、高橋泥舟書、七卿和歌短冊、西郷従道 扁額、大山巖 扁額、海江田信義書、篠原国幹書、ペリー来航対応時状況報告書 等

③ 特別展「初春の逸品展」

ご来館いただいた皆様的一年のご多幸を願い、「初春の逸品」として鶴・亀、一富士二鷹三茄子、高砂、寿老人など新春のおめでたい画でお迎えしました。その他、南洲翁の書や南洲翁が愛した「梅」の書画など、いずれも初公開となる史料を展示。また、文書では寺田屋事件の絵図入りの詳細な記録、薩摩藩の財政改革を果たした御趣法掛の廃止と職名変更の文書など、幕末維新期の貴重な史料も展示しました。この展示は、門外不出とされ公開されたことのない個人ご所蔵の史資料ご提供の協力により開催の運びとなりました。

開催期間	主な展示資料
1/15～3/31	西郷南洲書「稽古徴今」、西郷南洲書「山色糊光」、西郷南洲書「雨餘千疊」、近衛家伝来 木村探元筆「朝暎寿老図」、国分友雪筆「吉祥図」、能勢一清筆「鶴・亀 図」、江口暎颯筆「高砂図」、服部英龍筆 西郷隆盛肖像、服部英龍筆 美人図、有川梅隠筆「月に雪梅図」、酒井抱一筆「梅に鶯図」、幕府通達書、鹿児島県庁通達書、琉球朱塗沈金細工膳、蒔絵小箆筒、螺鈿細工重箱 等

(3) 講演会、講座の開催

① 特別企画展講演会

特別展開催期間中に講演会を開催しました。

開催日	演 題	講 師	参加者数
5/11	西郷菊次郎と帝国議会選挙	藤崎 剛	69 人
6/8	南洲翁の生涯	若松 宏	75 人
7/6	南洲翁と従道ら弟たち	徳永 和喜	66 人
9/14	幕末薩摩藩と太宰府 —五卿の警衛・ 応接・周旋—	竹川 克幸	31 人
10/5	久光率兵と寺田屋事件	徳永 和喜	73 人
1/18	鹿児島言葉あれやこれや	後藤 哲哉	31 人
2/8	薩摩の美術工芸	山下 廣幸	41 人
参加者数合計			386 人

② 文化講演会

市民の関心の高い内容を幅広く取り上げ、講演会を開催しました。

開催日	演 題	講 師	参加者数
4/6	薩摩藩の歴史用語解説	徳永 和喜	64 人
8/3	渋澤栄一と南洲翁 —論語と算盤— 二人の国富論	高柳 毅	47 人
12/22	島津義久と義弘を語る	徳永 和喜	65 人
参加者数合計			176 人

③ 古文書講座

通年して古文書講座を開催しました。

開催期間	講座名	講師	開催回数	延べ参加者数
4月～2月 毎水曜日	古文書講座 中級編	徳永 和喜	43回	611人
6月～2月 第1・3・5 水曜日	古文書講座 初級編	徳永 和喜	19回	288人
6月～3月 第1・3・5 日曜日	古文書講座 基礎の基礎編	徳永 和喜	20回	252人
参加者合計				1,151人

(4) 入館者数

① 月別入館者の状況

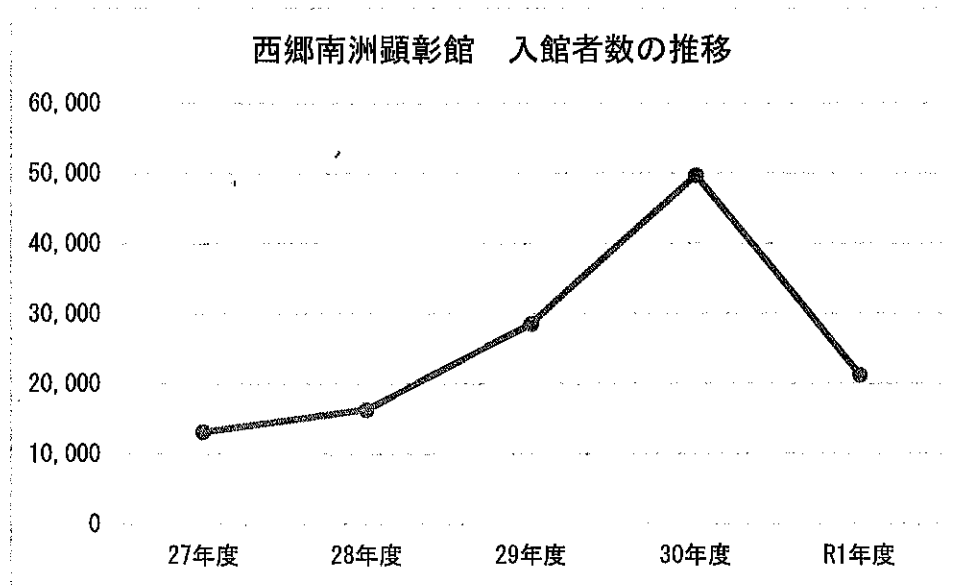
(令和元年4月1日～令和2年3月31日)

(単位：人)

	一般（高校生以上）				小・中学生				合計
	一般	団体	無料	小計	一般	団体	無料	小計	
4月	1,365	716	299	2,380	81	13	114	208	2,588
5月	1,751	529	377	2,657	109	16	113	238	2,895
6月	685	220	404	1,309	14	33	78	125	1,434
7月	600	209	438	1,247	57	36	38	131	1,378
8月	1,132	181	337	1,650	256	43	66	365	2,015
9月	796	215	1,207	2,218	36	4	1,154	1,194	3,412
10月	790	335	421	1,546	39	5	3	47	1,593
11月	807	434	463	1,704	19	92	66	177	1,881
12月	499	156	324	979	21	13	21	55	1,034
1月	584	83	360	1,027	31	0	2	33	1,060
2月	578	148	625	1,351	16	1	11	28	1,379
3月	424	48	127	599	39	4	1	44	643
合計	10,011	3,274	5,382	18,667	718	260	1,667	2,645	21,312

② 5年間の入館者数の推移

(単位：人)



(単位：人)

区分	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度	平均
利用者数	13,243	16,382	28,613	49,751	21,312	25,860

(5) アンケートの実施

西郷南洲顕彰館の利用、常設展示や特別企画展、講演会等に関して、アンケートを実施しました。これに基づき、利用者の要望・意見等を分析検討し、対応を行うとともに、今後の運営等の課題としました。

2 南洲公園駐車場鍵開閉業務受託

鹿児島市との契約に基づき、南洲公園駐車場の鍵開閉業務を適切に行いました。特に施設時間帯の駐車車両については、1台毎に乗車の有無を確認し、声掛けを行いました。乗車の無い車両についてはナンバーを控え月締報告書を提出しました。また、講演会等の参加者が多く見込まれる際は、駐車場の誘導にあたりました。

3 学芸員実習受入れ

学芸員実習生を受け入れ、実習や指導を行いました。

開催日	人数等
8/23～8/25	志學館大学 2名

<自主事業>

1 講座等の開催

(1) 南洲遺訓学習会

開催日	演 題	講 師	参加者数
4/27	天璋院篤姫を語る	徳永 和喜	61 人
5/25	薩摩の運動文化	岩川 拓夫	55 人
6/22	新発見 西郷隆盛の手抄言録	高柳 毅	57 人
7/27	西南戦争と鹿児島県庁	吉満 庄司	48 人
8/24	同時代人がみた西郷隆盛	安藤 保	65 人
11/23	西郷と大久保 ―決別から激突へ―	神園 紘	73 人
12/21	幕末薩摩藩定宿二川宿本陣 ―奥女中の利用について―	秋吉 龍敏	43 人
1/25	幕末薩摩を支えた家老たち	市村 哲二	72 人
2/15	幕末薩摩藩の国事周旋・他藩応接と西郷吉之助 ―五卿の西遷と長州出兵を中心に―	竹川 克幸	55 人
3/28	慶応二年前後の京都警衛 ―伊集院郷土上村得三「道中日記」から―	塩満 郁夫	40 人
参加者数合計			569 人

(2) 夏休み親子教室

親子を対象にした歴史関連教室を夏休み中に2回開催しました。

開催日	テーマ	講 師	参加者数
7/28	親子歴史教室 「近代日本の礎をつくった西郷隆盛」	糸野 陽子	30 人
8/4	親子体験教室“天吹を作ろう”	天吹同好会	44 人
参加者数合計			74 人

(3) 西郷南洲顕彰館入館者 100 万人達成記念シンポジウム

開館以来入館者が 100 万人に達したことを記念し、シンポジウムを開催しました。

開催日	内容、講師・パネリスト	参加者数
2/1	テーマ「西郷南洲翁を今に学ぶ」 基 調 講 演：桐野作人、粒山 樹 シンポジウム：原口 泉、桐野作人、粒山 樹、徳永和喜	277 人

2 催し等

(1) 西郷どんの遠行（第48回）

郷中教育の一環である山坂達者を取り入れた西郷南洲翁の史跡巡り遠行。西郷隆盛誕生地・武西郷屋敷跡のいずれかよりスタートし、座禅石・夏蔭城跡・城山本営・南洲翁洞窟・西郷南洲翁終焉の地を経て、ゴールの南洲墓地を目指し、参加者は、スタート地点で配布された地図に各ポイントでスタンプを押し、各ポイントではシニアガイドが説明を行いました。参加者へ記念品として、西郷南洲翁肖像画入りクリアファイルを西郷南洲顕彰館で配布しました。終了後の感想文募集には、小学校2校から応募があり、機関誌「敬天愛人第38号」（令和2年9月24日発行予定）に掲載します。

- ・開催日・・・9月23日（月）
- ・参加者・・・1,907人

(2) 西南の役を偲ぶ旅（第43回）

田原坂資料館、西南役戦没者慰霊碑、美少年像、山鹿灯籠民芸館、山鹿市西南戦争関係史跡、飢肥隊奮戦の地、村田三介死之地碑、日輪寺、西郷南洲翁等の史蹟を巡る旅を開催しました。

- ・開催日・・・10月21日（月）
- ・参加者・・・33人

3 機関誌の発行

「敬天愛人第37号」を発行しました。編集は、公益財団法人西郷南洲顕彰会専門委員が行いました。

- ・発行日・・・9月24日
- ・発行部数・・・2,000部
- ・主な配布先・・・国立国会図書館、都道府県立図書館、鹿児島県下の小中学校・高校・短大・大学・教育委員会・公立図書館、関連施設、賛助会員等
- ・編集・・・公益財団法人西郷南洲顕彰会専門委員会
- ・編集会議・・・4月6日、7月13日

4 その他

(1) シニアガイドの活動

西郷どんの遠行で各ポイントにおいて参加者へ説明を行いました。

(2) 資料の収集

寄贈・寄託品の申入れに対応しました。資料については、博物等の専門知識を有した学芸員及び補助職員により、体系的に整理し、収蔵庫に保管しました。寄贈・寄託品の一部は、特別企画展等で展示しました。

(3) 児童、生徒への学習支援

総合的な学習等で入館する児童、生徒へ、館内案内や歴史講話を実施し、学習支援を行いました。

<賛助会員に関する事項>

賛助会員の状況

令和元年度の賛助会員の加入状況は、次のとおりです。

(令和2年3月31日現在)

都道府県名	会員数
鹿児島県	365人
東京都	78人
神奈川県	43人
福岡県	30人
千葉県	25人
熊本県	24人
大阪府	22人
宮崎県	18人
兵庫県	15人
埼玉県	16人
北海道、京都府 (各12人)	24人
山形県	11人
茨城県、愛知県、大分県 (各7人)	21人
愛媛県	5人
静岡県、三重県、長崎県、岡山県 (各4人)	16人
宮城県、石川県、奈良県、広島県、山口県、 沖縄県 (各3人)	18人
佐賀県、新潟県 (各2人)	4人
岩手県、群馬県、秋田県、富山県、福井県、 長野県、岐阜県、鳥取県、島根県、徳島県、 アメリカ (各1人)	11人
賛助会員数合計	746人

【収益事業】

入館者の利便を図るとともに、自主事業等の財源を確保するためにミュージアムショップの運営や通信販売、西郷南洲翁の遺墨の鑑定を実施しました。

1 ミュージアムショップ、通信販売等

西郷南洲翁等や西南戦争に関する書籍・複製書幅や、関連グッズを販売しました。西郷南洲顕彰館内にミュージアムショップを設ける他、ホームページでの紹介・電話やメールでの問い合わせに通信販売で対応しました。

・令和元年度売上額・・・2,478,957円

2 遺墨の鑑定

県内外から依頼を受け、西郷南洲翁の遺墨の鑑定を行いました。また、真筆と判断した場合は依頼者の希望により鑑定書を発行しました。

令和元年度実績

・鑑定依頼数・・・111件(1,105,000円)

・鑑定書発行件数・・・39件(1,155,000円)

Ⅲ 法人に関する事項

1 会議に関する事項

(1) 理事会

令和元年度の理事会の開催状況及び議決事項は、次のとおりです。

開催日時	議決事項及び報告事項
令和元年5月28日(火) 10:02~11:42	議決事項 <ul style="list-style-type: none">平成30年度事業報告書及び決算承認の件定時評議員会招集決議の件 報告事項 <ul style="list-style-type: none">理事長及び常務理事の職務執行状況報告
令和2年3月5日(木) 10:03~10:40	議決事項 <ul style="list-style-type: none">令和2年度事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みの件評議員会招集の件 決定事項 <ul style="list-style-type: none">令和2年度常勤理事の報酬総額の上限決定の件 報告事項 <ul style="list-style-type: none">理事長及び常務理事の職務執行状況報告

(2) 評議員会

令和元年度の評議員会の開催状況及び議決事項は、次のとおりです。

開催日時	議決事項及び報告事項
令和元年6月19日(水) 15:00~15:45	議決事項 ・平成30年度事業報告及び決算承認の件 ・理事1名の新任・任期満了に伴う・監事1名の再任承認の件
令和2年3月28日(土) 10:00~11:05	議決事項 ・令和2年度事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みの件

2 役員等に関する事項

(1) 役員に関する事項

令和2年度3月31日現在の役員は、次のとおりです。

役職名	氏名
理事長	桂 久 昭
常務理事	徳 永 和 喜
理事	寺 田 洋 一
理事	武 田 敏 郎
理事	西 郷 隆 文
理事	鶴 田 伊 都 雄
理事	諏 訪 秀 治
理事	高 柳 毅
理事	牛 堀 隆 弘
監事	久 保 武 徳
監事	濱 田 純 逸

(2) 評議員に関する事項

令和2年3月31日現在の評議員は、次のとおりです。

役職名	氏名
評議員	野 田 健 太 郎
評議員	玉 川 哲 生
評議員	古 木 圭 介
評議員	萩 元 美 恵 野

IV 事業報告の内容を補足する重要な事項について

令和元年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないため、令和元年度事業報告の附属明細書は作成しておりません。

貸借対照表
令和 2年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	5,228,021	8,336,277	△ 3,108,256
未収金	25,140	210,583	△ 185,443
たな卸資産	1,631,964	1,458,104	173,860
貯蔵品	2,139,408	2,139,408	0
流動資産合計	9,024,533	12,144,372	△ 3,119,839
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産引当資産	54,973,000	54,973,000	0
基本財産貯蔵品	2,800,000	2,800,000	0
基本財産寄贈品	1,800,000	1,800,000	0
基本財産合計	59,573,000	59,573,000	0
(2) その他固定資産			
什器備品	2,109,956	2,813,271	△ 703,315
貯蔵品(展示品)	1,700,000	1,700,000	0
その他固定資産合計	3,809,956	4,513,271	△ 703,315
固定資産合計	63,382,956	64,086,271	△ 703,315
資産合計	72,407,489	76,230,643	△ 3,823,154
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	773,448	1,417,723	△ 644,275
未払法人税等	71,000	71,800	△ 800
未払消費税等	365,500	651,100	△ 285,600
預り金	229,613	410,433	△ 180,820
流動負債合計	1,439,561	2,551,056	△ 1,111,495
2. 固定負債			
退職給付引当金	40,000	73,720	△ 33,720
固定負債合計	40,000	73,720	△ 33,720
負債合計	1,479,561	2,624,776	△ 1,145,215
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	70,927,928	73,605,867	△ 2,677,939
(うち基本財産への充当額)	(59,573,000)	(59,573,000)	(0)
正味財産合計	70,927,928	73,605,867	△ 2,677,939
負債及び正味財産合計	72,407,489	76,230,643	△ 3,823,154

貸借対照表内訳表

令和 2年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引等消去	合計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	715,557	932,535	3,579,929	0	5,228,021
未収金	11,350	13,790	0	0	25,140
たな卸資産	0	1,631,964	0	0	1,631,964
貯蔵品	1,910,148	0	229,260	0	2,139,408
他会計短期貸付金	8,288,542	2,818,012	3,531,032	△ 14,637,586	0
流動資産合計	10,925,597	5,396,301	7,340,221	△ 14,637,586	9,024,533
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
基本財産引当資産	0	0	54,973,000	0	54,973,000
基本財産貯蔵品	2,800,000	0	0	0	2,800,000
基本財産寄贈品	1,800,000	0	0	0	1,800,000
基本財産合計	4,600,000	0	54,973,000	0	59,573,000
(2) その他固定資産					
什器備品	2,109,956	0	0	0	2,109,956
貯蔵品(展示品)	1,700,000	0	0	0	1,700,000
その他固定資産合計	3,809,956	0	0	0	3,809,956
固定資産合計	8,409,956	0	54,973,000	0	63,382,956
資産合計	19,335,553	5,396,301	62,313,221	△ 14,637,586	72,407,489
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	312,259	405,124	56,065	0	773,448
未払法人税等	0	71,000	0	0	71,000
未払消費税等	327,844	35,828	1,828	0	365,500
預り金	216,002	11,236	2,375	0	229,613
他会計短期借入金	9,636,898	3,876,275	1,124,413	△ 14,637,586	0
流動負債合計	10,493,003	4,399,463	1,184,681	△ 14,637,586	1,439,561
2. 固定負債					
退職給付引当金	37,160	2,560	280	0	40,000
固定負債合計	37,160	2,560	280	0	40,000
負債合計	10,530,163	4,402,023	1,184,961	△ 14,637,586	1,479,561
III 正味財産の部					
1. 一般正味財産					
(うち基本財産への充当額)	8,805,390 (4,600,000)	994,278 (0)	61,128,260 (54,973,000)	0 (0)	70,927,928 (59,573,000)
正味財産合計	8,805,390	994,278	61,128,260	0	70,927,928
負債及び正味財産合計	19,335,553	5,396,301	62,313,221	△ 14,637,586	72,407,489

正味財産増減計算書

平成 31年 4月 1日 から令和 2年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	16,660	178,677	△ 162,017
受取会費			0
賛助会員受取会費	1,731,000	1,887,000	△ 156,000
事業収益			0
顕彰館管理受託収益	18,452,612	23,940,036	△ 5,487,424
駐車場管理受託収益	137,250	136,200	1,050
図書販売収益	1,194,377	1,845,935	△ 651,558
受託図書販売手数料収益	593,888	1,485,498	△ 891,610
販売支払預り金収益	690,692	1,517,712	△ 827,020
書幅鑑定事業収益	1,105,000	1,865,000	△ 760,000
鑑定書発行手数料事業収益	1,155,000	1,545,000	△ 390,000
事業収益計	23,328,819	32,335,381	△ 9,006,562
受取寄付金			
受取寄付金	188,433	180,242	8,191
受取寄付金 (基本財産)	0	33,000	△ 33,000
受取寄付金計	188,433	213,242	△ 24,809
雑収益			
受取利息	237	90	147
雑収益	367,735	264,952	102,783
雑収益計	367,972	265,042	102,930
経常収益計	25,632,884	34,879,342	△ 9,246,458
(2) 経常費用			
事業費			
期首たな卸高	1,458,104	1,227,042	231,062
販売品制作費	819,080	1,027,740	△ 208,660
販売購入費	262,008	756,195	△ 494,187
販売品支払費	728,607	1,457,455	△ 728,848
期末たな卸高	△ 1,631,964	△ 1,458,104	△ 173,860
給料手当	11,836,860	13,225,400	△ 1,388,540
退職給付費用	436,962	428,976	7,986
福利厚生費	1,967,957	1,860,351	107,606
旅費交通費	222,347	391,300	△ 168,953
通信運搬費	804,919	673,885	131,034
減価償却費	703,315	402,979	300,336
消耗什器備品費	17,040	36,053	△ 19,013
消耗品費	481,811	473,667	8,144
修繕費	170,520	75,924	94,596
印刷製本費	1,798,457	2,119,700	△ 321,243
研修調査費	0	177,100	△ 177,100
光熱水料費	1,422,482	1,625,182	△ 202,700
賃借料	270,411	271,099	△ 688
保険料	123,134	122,180	954
諸謝金	939,908	792,011	147,897

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
租税公課	919,272	1,104,000	△ 184,728
会議費	26,862	21,701	5,161
委託費	3,605,994	4,187,053	△ 581,059
食糧費	55,887	32,400	23,487
手数料	141,850	135,422	6,428
備品費	27,207	80,558	△ 53,351
使用料	229,935	239,001	△ 9,066
借用料	0	80,000	△ 80,000
雑費	60,400	67,500	△ 7,100
事業費計	27,899,365	31,633,770	△ 3,734,405
管理費			
給料手当	8,912	73,532	△ 64,620
退職給付費用	3,078	3,024	54
福利厚生費	13,872	20,154	△ 6,282
会議費	1,212	7,722	△ 6,510
交際費	5,434	41,592	△ 36,158
旅費交通費	105,971	142,840	△ 36,869
通信運搬費	20,803	3,814	16,989
減価償却費	0	1	△ 1
消耗什器備品費	0	171	△ 171
消耗品費	2,385	916	1,469
光熱水料費	1,423	1,627	△ 204
賃借料	1,907	1,903	4
諸謝金	690,585	692,700	△ 2,115
租税公課	2,643	0	2,643
支払負担金	210,000	88,000	122,000
食糧費	2,592	2,620	△ 28
使用料	1,215	1,292	△ 77
購読料	40,493	37,116	3,377
手数料	9,608	8,096	1,512
管理費計	1,122,133	1,127,120	△ 4,987
経常費用計	29,021,498	32,760,890	△ 3,739,392
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,388,614	2,118,452	△ 5,507,066
当期経常増減額	△ 3,388,614	2,118,452	△ 5,507,066
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益			
投資有価証券売却益	781,675	0	781,675
経常外収益計	781,675	0	781,675
当期経常外増減額	781,675	0	781,675
税引前当期一般正味財産増減額	△ 2,606,939	2,118,452	△ 4,725,391
法人税、住民税及び事業税	71,000	71,800	△ 800
当期一般正味財産増減額	△ 2,677,939	2,046,652	△ 4,724,591
一般正味財産期首残高	73,605,867	71,559,215	2,046,652
一般正味財産期末残高	70,927,928	73,605,867	△ 2,677,939
Ⅱ 正味財産期末残高	70,927,928	73,605,867	△ 2,677,939

正味財産増減計算書内訳表

平成 31年 4月 1日 から令和 2年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引等消去	合計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益					
基本財産受取利息	0	0	16,660	0	16,660
受取会費					
賛助会員受取会費	1,731,000	0	0	0	1,731,000
事業収益					
顕彰館管理受託収益	18,452,612	0	0	0	18,452,612
駐車場管理受託収益	137,250	0	0	0	137,250
図書販売収益	0	1,194,377	0	0	1,194,377
受託図書販売手数料収益	0	593,888	0	0	593,888
販売支払預り金収益	0	690,692	0	0	690,692
書幅鑑定事業収益	0	1,105,000	0	0	1,105,000
鑑定書発行手数料事業収益	0	1,155,000	0	0	1,155,000
事業収益計	18,589,862	4,738,957	0	0	23,328,819
受取寄付金					
受取寄付金	188,433	0	0	0	188,433
雑収益					
受取利息	8	6	223	0	237
雑収益	296,745	68,590	2,400	0	367,735
雑収益計	296,753	68,596	2,623	0	367,972
経常収益計	20,806,048	4,807,553	19,283	0	25,632,884
(2) 経常費用					
事業費					
期首たな卸高	0	1,458,104	0	0	1,458,104
販売品制作費	0	819,080	0	0	819,080
販売購入費	0	262,008	0	0	262,008
販売品支払費	0	728,607	0	0	728,607
期末たな卸高	0	△ 1,631,964	0	0	△ 1,631,964
給料手当	9,615,138	2,221,722	0	0	11,836,860
退職給付費用	408,798	28,164	0	0	436,962
福利厚生費	1,841,121	126,836	0	0	1,967,957
旅費交通費	222,347	0	0	0	222,347
通信運搬費	626,952	177,967	0	0	804,919
減価償却費	703,315	0	0	0	703,315
消耗什器備品費	17,040	0	0	0	17,040
消耗品費	449,638	32,173	0	0	481,811
修繕費	170,520	0	0	0	170,520
印刷製本費	1,798,457	0	0	0	1,798,457
光熱水料費	1,418,211	4,271	0	0	1,422,482
賃借料	252,987	17,424	0	0	270,411
保険料	123,134	0	0	0	123,134
諸謝金	939,908	0	0	0	939,908
租税公課	783,925	135,347	0	0	919,272
会議費	26,862	0	0	0	26,862
委託費	2,465,994	1,140,000	0	0	3,605,994
食糧費	55,887	0	0	0	55,887
手数料	94,176	47,674	0	0	141,850
備品費	27,207	0	0	0	27,207
使用料	189,396	40,539	0	0	229,935
雑費	60,400	0	0	0	60,400
事業費計	22,291,413	5,607,952	0	0	27,899,365

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引等消去	合計
管理費					
給料手当	0	0	8,912	0	8,912
退職給付費用	0	0	3,078	0	3,078
福利厚生費	0	0	13,872	0	13,872
会議費	0	0	1,212	0	1,212
交際費	0	0	5,434	0	5,434
旅費交通費	0	0	105,971	0	105,971
通信運搬費	0	0	20,803	0	20,803
消耗品費	0	0	2,385	0	2,385
光熱水料費	0	0	1,423	0	1,423
賃借料	0	0	1,907	0	1,907
諸謝金	0	0	690,585	0	690,585
租税公課	0	0	2,643	0	2,643
支払負担金	0	0	210,000	0	210,000
食糧費	0	0	2,592	0	2,592
使用料	0	0	1,215	0	1,215
購読料	0	0	40,493	0	40,493
手数料	0	0	9,608	0	9,608
管理費計	0	0	1,122,133	0	1,122,133
経常費用計	22,291,413	5,607,952	1,122,133	0	29,021,498
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,485,365	△ 800,399	△ 1,102,850	0	△ 3,388,614
当期経常増減額	△ 1,485,365	△ 800,399	△ 1,102,850	0	△ 3,388,614
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
固定資産売却益					
投資有価証券売却益	0	0	781,675	0	781,675
経常外収益計	0	0	781,675	0	781,675
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	781,675	0	781,675
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 1,485,365	△ 800,399	△ 321,175	0	△ 2,606,939
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,485,365	△ 800,399	△ 321,175	0	△ 2,606,939
法人税、住民税及び事業税	0	71,000	0	0	71,000
当期一般正味財産増減額	△ 1,485,365	△ 871,399	△ 321,175	0	△ 2,677,939
一般正味財産期首残高	10,290,755	1,865,677	61,449,435	0	73,605,867
一般正味財産期末残高	8,805,390	994,278	61,128,260	0	70,927,928
II 正味財産期末残高	8,805,390	994,278	61,128,260	0	70,927,928

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券・・・取得価額によっている
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法によっている
- (3) 固定資産の減価償却の方法
什器備品・・・旧定額法によっている
- (4) 引当金の計上基準
税込方式によっている
退職給付引当金・・・中退共の掛金不足であり、退職金の支払いに備えるため、支出相当額を計上している

2. 会計方針の変更

変更なし

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産引当資産	54,973,000	87,206,680	87,206,680	54,973,000
基本財産貯蔵品	2,800,000	0	0	2,800,000
基本財産寄贈品	1,800,000	0	0	1,800,000
合 計	59,573,000	87,206,680	87,206,680	59,573,000

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産引当資産	54,973,000	0	54,973,000	—
基本財産貯蔵品	2,800,000	0	2,800,000	—
基本財産寄贈品	1,800,000	0	1,800,000	—
小 計	59,573,000	0	59,573,000	—
合 計	59,573,000	0	59,573,000	0

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	2,813,271	703,315	2,109,956
貯蔵品(展示品)	1,700,000	0	1,700,000
合 計	4,513,271	703,315	3,809,956

6. 重要な後発事象

なし

附属明細書

1. 重要な固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	基本財産引当資産	54,973,000	87,206,680	87,206,680	54,973,000
	基本財産貯蔵品	2,800,000	0	0	2,800,000
	基本財産寄贈品	1,800,000	0	0	1,800,000
	基本財産計	59,573,000	87,206,680	87,206,680	59,573,000
その他固定資産	什器備品	2,813,271	0	703,315	2,109,956
	貯蔵品(展示品)	1,700,000	0	0	1,700,000
	その他固定資産計	4,513,271	0	703,315	3,809,956

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	73,720	0	33,720	0	40,000

財産目録

令和 2年 3月 31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)				
現金	手許保管	運転資金	319,346	
普通預金	鹿児島信用金庫 1011550	運転資金 (公益目的事業会計)	27,305	
	鹿児島信用金庫 0777020	運転資金 (公益目的事業会計)	537,534	
	鹿児島銀行	運転資金 (法人会計)	3,340,530	
	郵便振替口座	運転資金 (公益目的事業会計)	113,158	
	鹿児島信用金庫 7505749	運転資金 (収益事業等会計)	251,585	
	鹿児島信用金庫 7505757	運転資金 (収益事業等会計)	419,164	
	鹿児島信用金庫 7529587	運転資金 (法人会計)	206,466	
	鹿児島信用金庫	運転資金 (法人会計)	12,933	
		< 現預金 計 >	5,228,021	
	未収金	鹿児島市公園緑化課 鹿児島市維新ふるさと館	南洲公園駐車場鍵開閉業務 書籍委託販売売上	11,350 13,790
		< 未収金 計 >	25,140	
たな卸資産 貯蔵品	西郷隆盛書 獄中有感	収益事業会計 (販売) のたな卸資産	1,631,964	
	頼山陽 楠公賛七絶	公益目的保有財産	150,000	
	頼山陽 四連幅	公益目的保有財産	42,400	
	伝水戸光圀公筆 楠公画賛	公益目的保有財産	58,000	
	朱絹	公益目的保有財産	400,000	
	西郷南洲書 感懐 (辞闕)	公益目的保有財産	800,000	
	久邇宮朝彦親王和歌	法人保有財産	229,260	
	島津斉彬公白鷹之図	公益目的保有財産	190,260	
	勝海舟書画 山岡鉄舟像	公益目的保有財産	182,008	
	菅原道真公縁起屏風	公益目的保有財産	87,480	
		< 貯蔵品 計 >	2,139,408	
	流動資産合計			9,024,533
	(固定資産)			
基本財産				
基本財産引当資産 投資有価証券	第51回利付国庫債券	法人保有の基本財産であり、満期保有目的で保有し、運用益を管理費の財源として使用している	43,945,440	
	定期預金	鹿児島信用金庫定期預金	法人保有の基本財産であり、満期保有目的で保有し、運用益を管理費の財源として使用している	8,650,000
		鹿児島信用金庫定期預金	法人保有の基本財産であり、満期保有目的で保有し、運用益を管理費の財源として使用している	1,550,000
		鹿児島信用金庫定期預金	法人保有の基本財産であり、満期保有目的で保有し、運用益を管理費の財源として使用している	236,000
		鹿児島信用金庫定期預金	法人保有の基本財産であり、満期保有目的で保有し、運用益を管理費の財源として使用している	204,000
		鹿児島信用金庫定期預金	法人保有の基本財産であり、満期保有目的で保有し、運用益を管理費の財源として使用している	200,000
		鹿児島信用金庫定期預金	法人保有の基本財産であり、満期保有目的で保有し、運用益を管理費の財源として使用している	100,000
		鹿児島信用金庫定期預金	法人保有の基本財産であり、満期保有目的で保有し、運用益を管理費の財源として使用している	100,000
	普通預金	鹿児島銀行たてばば支店	法人保有の基本財産であり、満期保有目的で保有し、運用益を管理費の財源として使用している	54,560
		郵便振替口座	法人保有の基本財産であり、満期保有目的で保有し、運用益を管理費の財源として使用している	33,000
		< 基本財産引当資産 計 >	54,973,000	
	基本財産貯蔵品	西郷南洲書簡 民俗一新の意見書控	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	650,000
		熾仁親王 漢詩二行書	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	180,000
		藤田東湖 漢詩回天詩史	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	150,000
		藤田東湖 正気歌	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	150,000
副島種臣 三行書		公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	150,000	

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額		
その他固定資産	基本財産寄贈品	七卿短冊（一揃い）	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	150,000	
		山内容堂 七言絶句	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	130,000	
		月照 賦何連歌	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	102,000	
		細井平洲書 老	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	100,000	
		木戸孝允書簡	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	100,000	
		山岡鉄舟 一行書	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	100,000	
		平野次郎國臣像	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	100,000	
		大塩平八郎 漢詩大其	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	90,000	
		大塩平八郎 漢詩蓬萊宮	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	90,000	
		小松帯刀筆 揮草	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	80,000	
		中村正直 漢詩二行書	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	80,000	
		山縣有朋 詩・画寿老人	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	80,000	
		梁川星巖 六十九歳政真	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	80,000	
		頼山陽 漢詩	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	80,000	
		月照（忍向）信海 惜別歌	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	78,000	
		勝海舟 和歌義邦	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	40,000	
		八田知紀 和歌	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	40,000	
			<基本財産貯蔵品 計>		2,800,000
			西郷隆永書簡 岩倉具視宛	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	1,800,000
				<基本財産寄贈品 計>	1,800,000
	什器備品	DVDプレーヤー	公益目的保有財産であり、各事業の用に使用している共用財産である	1	
		パソコン	公益目的保有財産であり、各事業の用に使用している共用財産である	1	
		会計ソフト	公益目的保有財産であり、各事業の用に使用している共用財産である	1	
		ワイヤレスマイク	公益目的保有財産であり、各事業の用に使用している共用財産である	1	
		ロビーチェア	公益目的保有財産であり、各事業の用に使用している共用財産である	1	
		長机・折りたたみ椅子	公益目的保有財産であり、各事業の用に使用している共用財産である	1	
		本館陳列ケース	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している財産である	1,044,732	
		別館陳列ケース	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している財産である	1,065,218	
			<什器備品 計>		2,109,956
		貯蔵品（展示品）	南洲書幅真筆	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	1,100,000
			火縄式鉄砲	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	300,000
			肥後直熊画 西郷隆盛肖像画	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	300,000
				<貯蔵品 計>	
固定資産合計			63,382,956		
資産合計			72,407,489		

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)			
未払金			
	鹿児島北年金事務所	社会保険料事業所負担分(公益目的事業会計、収益事業等会計及び法人会計)	124,885
	㈱南日本総合サービス ㈱エヌオーエス	定期清掃・空調点検業務(公益目的事業会計、収益事業等会計及び法人会計)	170,500 8,800
	久保武徳税理士事務所 エマージェンシー 佐川急便	税理士顧問料(法人会計) 社労士顧問料(法人会計) 運搬費(公益目的事業会計及び収益事業等会計)	44,000 11,000 5,495
	KDDI	auひかり料金(公益目的事業会計、収益事業等会計及び法人会計)	9,529
	高柳毅 (有) エーエムエス	鑑定委託費(収益事業等会計) 会計ソフトレンタル料(公益目的事業会計、収益事業等会計及び法人会計)	80,000 8,800
	㈱トライ社 斯文堂㈱ 高城書房 ㈱南方新社 ㈱南日本新聞開発センター 真崎良幸 川野努 荘内南洲会 モルタルマジック㈱ ㈱コピオン (有) 青山 (有) ナカガワ 久保造形美術研究所 西日本印刷 塩満郁夫 ミサ・インフォメーション・ネット 燦燦舎 エラブサンサンテレビ	受託販売売上(収益事業等会計) 受託販売売上(収益事業等会計)	36,824 2,173 16,705 19,534 1,320 13,636 22,020 5,280 4,587 6,468 2,125 113,670 21,250 1,540 11,200 1,411 696 30,000
		<未払金 計>	773,448
未払法人税等	鹿児島税務署、鹿児島県、 鹿児島市		71,000
未払消費税等	鹿児島税務署、鹿児島県、 鹿児島市	消費税	365,500
預り金			
	鹿児島北年金事務所	社会保険料個人負担分(公益目的事業会計、収益事業等会計及び法人会計)	121,516
	労働保険事務組合	雇用保険料個人負担分(公益目的事業会計、収益事業等会計及び法人会計)	26,220
	鹿児島市	住民税(公益目的事業会計、収益事業等会計及び法人会計)	56,100
	鹿児島税務署	源泉所得税(公益目的事業会計、収益事業等会計及び法人会計)	23,417
	鹿児島市	西郷南洲顕彰館入館料 <預り金 計>	2,360 229,613
流動負債合計			1,439,561
(固定負債)			
退職給付引当金			40,000
固定負債合計			40,000
負債合計			1,479,561
正味財産			70,927,928

監 査 報 告 書

公益財団法人 西郷南洲顕彰会
理事長 桂 久昭 殿

令和2年4月20日

公益財団法人 西郷南洲顕彰会

監 事 久保武徳



公益財団法人 西郷南洲顕彰会

監 事

濱田 純彦



私たち監事は、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行及び当該事業年度に係る事業報告書並びに計算書類等を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人と意思疎通を図り、情報の収集及び監事の環境の整備に努めるとともに、理事会等の重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決済書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めますが、一部記載漏れ及び数字の間違いがあったため指摘し、修正を求めました。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。